

# 西特だより

静岡県立西部特別支援学校

令和4年度 第2号

令和4年7月20日

## 三つの学部と訪問教育

ここ三方原台地に立つ西部特別支援学校。本校の周りを見渡すと、豊かな自然に恵まれ、病院や福祉施設にもほど近く、子供たちがのびのびと安心して学校生活を送ることができる環境であると感じます。私にとって、10年ぶりの西部特別支援学校。かつての旧校舎で、「三方原はかせになろう！」を合言葉に、子供たちとともに、特産の三方原馬鈴薯や三方原開拓時代の歴史について学んだことも思い返されます。

さて、今回は、本校の小学部、中学部、高等部の三つの学部と訪問教育の特色について御紹介します。

### 小学部

(児童数：43人)

学習する楽しさを味わう中で、考える力、学ぶ力の基礎を身に付けたり、友だちや教師との関わりの中で、伝える力を高めたりしていきます。

### 中学部

(生徒数：35人)

自ら進んで学習する意欲や態度を身に付けるとともに、社会参加を目指して協調性や表現する力を高めていきます。

### 高等部

(生徒数：31人)

人や環境との関わりを通して、自己理解を深めるとともに、卒業後の社会生活の実現に向けて努力する意欲や態度を身に付けていきます。

### 訪問教育

(児童生徒数：27人)

週2回から3回、自宅や施設、病院で学んでいます。一人一人に合わせた教材を使って、様々な活動を行う中で自分の気持ちを表現する力を高めていきます。



こちらは、本校の校章です。中央のTは特別支援、Wは西部をデザイン化し、未来に向かって伸び広がろうとする理念を象徴しています。子供たちの未来のために、各学部のつながり、家庭や地域の皆様とのつながりを大切にしていきます。

(教頭 飯塚 昌夫)

## ☆小学部☆ ～ 体育の授業 ～

体育で「リアル野球盤ゲーム」をしています。これは、卓上で行う野球盤の基本はそのまま広いところで人が動いて楽しむゲームです。

練習を重ねるうちにボールを遠くまで打つことができるようになったり、塁まで素早く移動したりすることができるようになりました。

運動会ときには、チームに分かれて試合をしました。保護者の皆さんの声援を受け、熱い試合が行われました。



## ☆中学部☆ ～ 体育大会 ～

5月18日（水）に体育大会を行い、「ターゲットボッチャ」「ゲートゴルフ」「ころがせ！ゴーゴーボール」の三つの種目に取り組みました。「ターゲットボッチャ」では、作戦会議を行いながら競技を進めることで白熱した試合になりました。「ゲートゴルフ」では、ゲートやゴールをよく狙いスティックを操作することができました。「ころがせ！ゴーゴーボール」では、手を動かしてボールを転がし、倒したピンの数を競いました。また、お互いの頑張る姿を見て応援したり認め合ったりする場面も多く見られました。



ターゲットボッチャ



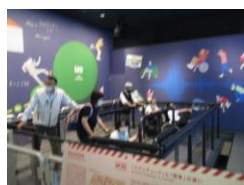
ゲートゴルフ



ころがせ！ゴーゴーボール

## ☆高等部☆ ～ 修学旅行（3年生）～

高等部3年生は、昨年10月から延期されていた修学旅行を6月1日、2日と一泊二日で静岡、清水方面に行ってきました。季節的に心配された天候も晴天続きで、日本平夢テラスから世界遺産の富士山をみんなで眺めることができました。また、地震防災センターでは、いざというときの防災の講義を受けたり、地震体験をしたりして、様々な活動に取り組むことができました。学年生徒11人全員が、楽しく安全に旅行に参加できて良かったです。



地震防災センター



アヴェニールガーデンでの昼食



みほしるべ



エスパルスドリームプラザ